

妙安寺だより 473

「すべからくのをわば、ずのをるべきものか」

この言葉は、日蓮聖人の書かれた『立正安国論』の一説です。

「自分が安らかであることを願うならば、まず何をおいても世の中が穏やかになることを祈らなければなりません」という意味です。この思想は宮沢賢治にも影響を与え「**世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない**」という有名な言葉や、「雨にも負けず」の詩文にも通じるものがあります。

「世の中が穏やかになるように」と理想を高く掲げて、新たな年を迎えましょう。

1月の予定

1月1日(月)～1月3日 太歳3ヶ日祈願・回向

10時 祈願 13時 回向

1月8日(月・祝)

14時～ 鏡開き・大黒天神祭

大黒様をお持ちの方は持参下さい

1月28日(日)

12時45分～ 木焼式(お焚き上げするお札等の抜魂式)

13時～ 星祭り・方除け法要 引き続き、福引

お斎(昼食)はありません

各々の申し込みは前日必着です。

お札の発送を希望される方は、その旨を記してください。

送料は500円です。発送は2月初旬です。

***「地涌の声」(寺報に同封されている)の功德主を募集しています。**

***ゴミの分別にご協力ください。草(土を落とす)・花類・紙類はゴミバケツへお願いします。**

***17時に閉門しますので、それまでにお参りください。閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。**